

御前崎で暮らそう。

地方から東京などの大都市圏へ若者の流出が続いている。そんな中、国や地方公共団体では、地方の「まち」に「しごと」を作り出し、地方への「ひと」の流れをつくる取り組みを始めている。本号では、御前崎市へヒターン、ーターンした人の声や市の移住定住担当課、県の移住支援機関の話聞き、御前崎暮らしの魅力と御前崎流の若者支援策を考えていく。

人口減少が止まらない

日本の人口は、平成20年に1億2808万人とピークを迎え、その後は減少を続けています。平成29年公表の国立社会保障・人口問題研究所（以下、社人研）「日本の将来推計」では、

2053年に人口は1億人を割り、2065年には8808万人になると推計を出しています。

本市も例外ではありません。2019年3月末時点の人口が3万2541人であることに對し、社人研が平成30年3月に公表した